



取組

AIのプログラミングができるようになる

数値処理や画像処理からニューラルネットワークによる機械学習までのプログラミングを体系的に学ぶ。ハイスペックPCにより短時間での機械学習が可能となる。課題研究では、設定した課題を解決するツールの一つとしてAIを活用する。



VRモデリングでコンテンツを創造する

美術講師によるデッサン実習でデザインの基盤としての観察力と表現力を身につける。その上で、VRゴーグルを装着して3Dモデリングを行う。VR空間では直感的な操作ができ、頭の中のイメージを短時間で形に表現することができる。



MRで効率的、協働的にシステム開発する

VR上に、アルゴリズム、コード、共有ホワイトボードの3つのパソコン画面と、キーボードの実映像を同時に表示させる。思考を途切れさせることなく集中して効率的にコード化ができ、また他者と考えを共有して協働的にプログラミングができる。



安全にVRを体験できるクリエイター室の整備

164 m²の実習室に無線LANと端末22台分の有線LANを同一セグメントで整備した。VRを装着した生徒が安心して身体を動かすことができる空間が確保され、端末に表示されるゴーグル画面を教師が確認することができる。

育成する生徒像・取組による効果

AIのプログラミング、3Dコンテンツの制作、システム開発などの実践を通じて、社会課題の解決につながる新たな価値を創造することができるようになる。